

## 閉校を目前に控えた安芸高校の陸上競技部の選手が今年度もインターハイに出場します。

本校の陸上競技部は、本校勤務20年目の三木指導教諭の指導のもと、平成18年から17回連続インターハイ出場選手を輩出しています。

本校は今年度末をもって閉校となりますが、そうした中であっても、陸上競技部の選手は懸命に努力し続けてきました。その成果が花開き、第76回中国高等学校陸上競技対校選手権大会（兼インターハイ予選）において、男子ハンマー投で竹下永晃君が準優勝、女子ハンマー投で島津純葉さん第3位となり、揃ってインターハイの出場権を獲得しました。

7月に入り、いよいよインターハイに向けての練習が本格化します。

ぜひ、安芸高校陸上競技部の2選手に注目してください。

### 第76回中国高等学校陸上競技対校選手権大会

男子ハンマー投 <sup>たけした</sup>竹下 <sup>ひさき</sup>永晃 第2位 57m14（自己記録） ※全国ランキング16位

女子ハンマー投 <sup>しまず</sup>島津 <sup>いとほ</sup>純葉 第3位 44m92（自己記録は45m67） ※同32位

### 令和5年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会

令和5年8月2日（水）～6日（日） 札幌市厚別公園競技場

※男女ハンマー投は8月2日（水）



最後の安芸陸



安芸陸は過去19年間で2度の日本一、17回の全国入賞を経験している。最後となるインターハイは北の大地、北海道で行われる。“大樹となって北の大地に聳え立つ”ことが最後の安芸陸のテーマ。

目標は男女アベック入賞。竹下は記録的には入賞ラインに近付けているが、二人とも本番に向け体技心の進化を続けている。北の大地で安芸陸の力、終わりの力を信じて戦う。